

平30年9月14日

報道関係各位

心のふるさと交流事業の成果を市長へ報告

宮城県南三陸町へ中学生を派遣し、東日本大震災被災地でのボランティア活動や復興支援を行うことにより、本人や本市の将来について考える契機とするとともに、未来を担う人材を育成することを目的に開催した「心のふるさと交流事業」について、その成果を市長へ報告を行います。

記

- 日 時 9月19日(水) 午後4時40分～午後5時
- 場 所 西有家庁舎2階 応接室
- 出席者 市長、教育長、参加代表生徒 ほか

【事業概要】

1 内容

- (1) 東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県南三陸町へのボランティア支援
- (2) 被災地の状況や復興の過程を体験する
- (3) 南三陸町の子どもたちとの心の交流
- (4) 将来を担う人材の育成

担当部署	教育委員会生涯学習課	担当者	小谷 和也
直 通	0957-73-6703	E mail	gakushuu@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 			
担当者 連絡先			
	検索ワード 南島原市		

開催要項

1 目的

中学生を派遣し、東日本大震災被災地でのボランティア活動や復興支援を行うことにより、本人や本市の将来について考える契機とするとともに、未来を担う人材を育成する。

- (1) 東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県南三陸町へのボランティア支援
- (2) 被災地の状況や復興の過程を体験する
- (3) 南三陸町の子どもたちとの心の交流
- (4) 将来を担う人材の育成

2 主催

- (1) 南島原市教育委員会

3 協力

- (1) 宮城県南三陸町・南三陸町教育委員会

4 開催期間

- (1) 平成30年8月21日（火）～25日（土） 4泊5日
- (2) 事前研修を2回開催する。

① 第1回事前研修会

日 時 平成30年7月20日（金） 19時30分

場 所 ありエコレジオホール 大会議室

内 容 (1)事業内容説明 (2)南三陸町の震災・津波の被害状況について

持参品 筆記用具

出席者 参加者本人と保護者

② 第2回事前研修会

日 時 平成30年8月9日（木） 19時30分

場 所 ありエコレジオホール 大会議室

内 容 (1) 自然の脅威 雲仙・普賢岳噴火災害に学ぶ

(2) 防災マップづくり

(3) グループ協議 ほか

出席者 参加者本人

5 参加者

- (1) 南島原市内中学生（２・３年生）２４人
- (2) 引率者 ５人（学校教育課・生涯学習課）

6 概略日程

日次	月日	内容
1	8/21(火)	1. 出発式（ありえコレジヨホール） 2. 移動（南島原市→宮城県南三陸町） 3. 歓迎行事
2	8/22(水)	1. 伊里前公営住宅でのボランティア活動 2. 歌津中学校生徒会との交流活動 3. 戸倉公民館見学（東日本大震災での体験談） 4. 旧戸倉中学校体育館見学 5. 避難所体験（ベイサイドアリーナ）
3	8/23(木)	1. 視察・体験活動（ＹＥＳ工房） 2. 視察（さんさん商店街） 3. 視察（市場）、研修（ラムサール条約）
4	8/24(金)	1. 志津川自然の家での活動（防災教育プログラム、海の活動）
5	8/25(土)	1. 移動（宮城県南三陸町→南島原市） 2. 解散式（ありえコレジヨホール）